

I 第11回鯨に関する座談会

共催 鯨類研究所
水産海洋研究会

主 題 1968/69年度(第23南)南極洋捕鯨操業について

日 時 昭和44年8月4日 18.00~17.00

会 場 日本水産株式会社社会議室

コンピナー:河村章人(鯨類研究所)

話題および話題提供者

1. 第23次南極洋捕鯨操業概要および結果 荒井国雄(日本水産株式会社)
齊藤真人(大洋漁業株式会社)
飯田陸之助(極洋捕鯨株式会社)
2. 南極洋産ナガスクジラの資源評価について 嶋津靖彦(東海区水産研究所)
3. 南極洋産イワシクジラの餌料について 河村章人(鯨類研究所)
4. 最近における南氷洋産イワシクジラの資源診断*) 土井長之(東海区水産研究所)
5. 第21回国際会議における南氷洋ナガスクジラ資源診断の争点*)
大隅清治(遠洋水産研究所)
6. 総合討論

1 第23次南極洋捕鯨操業概要

荒井国雄
(日本水産株式会社)

A 往航及び操業開始前調査状況

- (1) 出帆 母船 11月13日 神戸
冷凍船、野島、宮島 11月19日 厳嶋 11月16日 神戸
先発捕鯨船 11月8日 16c 18c 呉出帆
後発 " 10隻 11月14日 "

*) 講演内容については以下に発表済みであるため省略

土井長之・大隅清治(1969)

南氷洋ナガスクジラの資源評価の争点 — 国際捕鯨委員会第21回年次会議科学分科会の
一断面 —、鯨研通信、216号、1-11.